

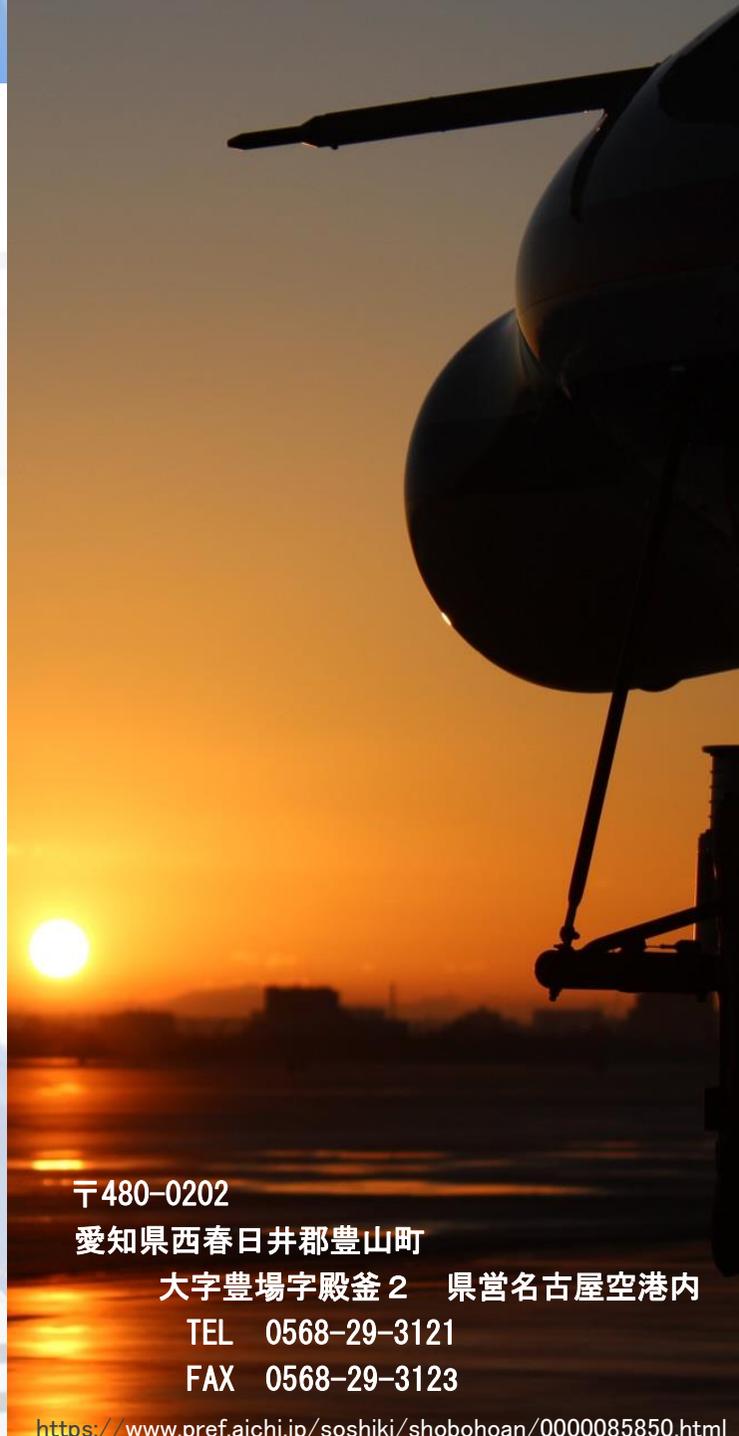
航空隊について

愛知県防災航空隊は、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として愛知県民の尊い生命と貴重な財産を守るため、平成8年4月に発足、10月に県営名古屋空港にて運航を開始しました。

防災ヘリコプター「わかしゃち」及び搭乗する航空隊員は、災害対応や救助等に備え、県内の消防本部や他県等の防災航空隊と協同し、日々訓練に励んでいます。



隊員は県内の消防本部から派遣された消防職員で構成されており、高い士気と強い使命感を持って任務に臨んでいます。



AICHI DISASTER RELIEF AVIATION CORPS

〒480-0202

愛知県西春日井郡豊山町

大字豊場字殿釜2 県営名古屋空港内

TEL 0568-29-3121

FAX 0568-29-3123

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shoboan/0000085850.html>



愛知県防災航空隊



JA23AR

わかしゃち



わかしゃち

「若（わか）」は若き隊員の行動力を表しています。

「鯨（しゃち）」は水を呼ぶと言われていた伝説上の動物であり、名古屋城天守閣を始め昔から火除けの意匠として用いられてきました。火災を鎮圧するという意味で防災を象徴しています。

機体DATA

機体名	わかしゃち	機体番号	JA23AR
製造会社	Bell Helicopter	機種名	412EPI
全備重量	5,398kg	最大搭載量	2,190kg
定員	15名	最大速力	231km/h
航続距離	744km	航続時間	4時間12分
限界高度	4,974m	搭載燃料	1,251L

航空隊の活動



搜索・救助活動



災害応急対策活動



火災防御活動



広域航空消防応援活動



救急活動



臓器搬送